



Tokushima
International
Consumer's
Forum 2023

TOKUSHIMA

消費者政策、最前線。

とくしま国際消費者
フォーラム2023 開催記録

メインテーマ

デジタル時代における消費者のエンパワーメント

デジタル社会の進展により、私たちは言葉も国境も関係なく、指先だけで世界中のさまざまな情報にアクセスし、求めるものを手に入れることが可能となりました。その利便性はもはや否定することが難しい一方で、オンラインプラットフォームにはフェイクレビューやダークパターンが蔓延し、デジタル社会で消費者は情報の海におぼれ、自らの情報を無意識のうちに搾取され、気づかぬうちに行動を操られています。

急速に進むデジタル社会において消費者はどのような危険に直面しているのでしょうか。また、デジタル社会の利便性を享受しつつ、消費者はどのように自らを守れば良いのでしょうか。

デジタル時代における消費者の在り方とは——

消費者庁新未来創造戦略本部とともに消費者政策において日本を牽引する徳島に、世界の消費者リーダーや次世代リーダーが集結。いま、徳島から世界へ、デジタル時代における新しい消費者の在り方を提言します。当フォーラムにおける議論が、国際的な消費者政策の進展、そして世界中の皆様の持続可能な社会に向けた消費行動につながる有意義なものとなれば幸いです。

開催日・開催場所

2023年10月31日 [火]

JR ホテルクレメント徳島 4F クレメントホール（徳島市寺島本町西1丁目61）

※オンライン同時開催

スケジュール

- 10:30-10:50 開会挨拶
- 10:50-11:50 基調講演
- 13:00-14:30 消費者庁との共同セッション
- 15:00-16:40 徳島県とASEAN 諸国の若者による未来セッション
- 16:40-17:00 総評

主催

徳島県

後援

消費者庁、一般社団法人日本エシカル推進協議会、
関西広域連合・政府機関等との地方創生推進会議、
公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

まえがき	1
目次	2
振り返り	
2019年 G20消費者政策国際会合	3
2020年 とくしま国際消費者フォーラム2020	3
2021年 とくしま国際消費者フォーラム2021	4
2022年 とくしま国際消費者フォーラム2022	4
とくしま国際消費者フォーラム2023について	
フォーラム取組報告	
開催日・開催場所	5
参加国	5
テーマ	5
結果概要	5
全体スケジュール	
2023年10月31日[火]	6
2023年11月1日[水]	7
フォーラムの内容と当日の様子	
開会挨拶と基調講演	8
消費者庁との共同セッション	9
徳島県とASEAN諸国の若者による未来セッション	10
総評	11
フォーラムの様子	11
特設展示	14
コーヒープレイク	15
レセプション	
開催概要	16
レセプションの様子	17
スタディーツアー	
開催概要	18
スタディーツアーの様子	19
広報・PR活動	
メインデザイン	20
広報コンテンツ	20
資料編	
参加者配布物	24
フォーラム資料のWEB掲載	24
取材要領	25

2019年 G20消費者政策国際会合

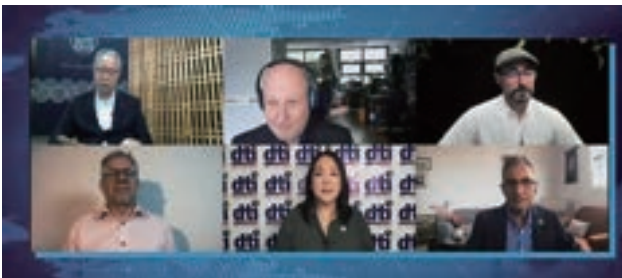
日本初開催となる本国際会合は「デジタル時代における消費者政策の新たな課題」をテーマに、G20のサイドイベントとして、消費者庁と共催し、38か国・地域、国際機関及び県内外からの関係者を含め約300名の参加者とともに、デジタル化の急速な進展に伴う新たな消費者問題への対処や持続可能な開発目標の推進など、各国共通の消費者政策課題について、国際連携・協調を目的に議論を行い、デジタル時代における消費者政策の在り方について、国際的な連携強化の必要性等が共有されました。



<https://www.pref.tokushima.lg.jp/5026541>

2020年 とくしま国際消費者フォーラム2020

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行を契機に、消費者を取り巻く国際情勢は大きく変化してきている中、これらの社会変化を踏まえた「持続可能な社会の実現」に向け、世界のエシカル消費のトップリーダーの方々や、日本国内の有識者の皆様から先駆的な意見をいただき、オンデマンド配信しました。



オンデマンド配信中

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/world.consumer.forum/>

2021年 とくしま国際消費者フォーラム2021

アフターコロナのデジタル社会を見据えた「消費者の新たな課題と解決への道筋」について、欧米等のエシカル消費トップリーダーの方々からご意見やご提言をいただくとともに、経済連携や人的交流はもとより、健全な消費市場の形成においても、徳島そして日本の重要なパートナーである ASEAN 諸国の皆様とのセッションを開催し、新たな連携の構築や価値の創造を図りました。



オンデマンド配信中

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/world.consumer.forum/2021/>



2022年 とくしま国際消費者フォーラム2022

SDGs(2030年)やカーボンニュートラル(2050年)の目標達成に向け、「エシカル消費」をはじめとする消費者の皆さんの取組を、「認知」から「実践」へと進めるため、欧米やASEAN諸国をはじめとする「世界のトップリーダー」の方々からご意見やご提言をいただくとともに、県内及び海外の若い世代の方々にも参加いただき、取組を未来へとつなげました。



オンデマンド配信中

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/world.consumer.forum/2022/>





フォーラム取組報告

開催日・開催場所

●開催日

2023年10月31日[火] 10:30～17:00

●開催場所

JR ホテルクレメント徳島 4F クレメントホール（徳島市寺島本町西1丁目61）

※オンライン同時開催

参加国

日本を含む4か国、1国際機関が参加

▼参加国名・機関

フィリピン共和国、マレーシア、タイ王国、日本、国際消費者機構（CI）

テーマ

日本初開催となった2019年9月の「G20消費者政策国際会合」を皮切りに、徳島県において生み出されてきた「国際会議のレガシー」を継承し発展させるため、徳島県主催による「とくしま国際消費者フォーラム2023」を開催し、「デジタル時代における消費者のエンパワーメント」をメインテーマに据え、各国の有識者と議論を行いました。

結果概要

6名の招聘者を含む34名の海外からの参加者及び、県内外からの関係者の皆様を含め365名の参加があり、各国の消費者政策、消費者による様々な取組について議論し、徳島から世界へ、デジタル時代における消費者の在り方の提言を行いました。ASEAN諸国政府関係者と日本の有識者による消費者保護の現状と未来についての議論に加え、ASEAN諸国の大学生と徳島県内の学生によるデジタル社会の消費者が直面する課題や、より良い消費者となるための提言等についての意見交換も実施しました。



全体スケジュール

2023年10月31日[火]

● 10:30-10:50 開会挨拶

● 日本 徳島県知事 後藤田 正純

● 日本 内閣総理大臣補佐官（女性活躍及び高齢者・消費者対策担当） 上野 通子

● 10:50-11:50 基調講演

デジタル消費者の30年 — メリット、デメリット、そして未来へ —

🇬🇧 英国 国際消費者機構（CI）デジタル権利シニアアドバイザー
ハビエル・ルイズ・ディアズ

● 13:00-14:30 消費者庁との共同セッション

デジタル時代における各国の消費者保護の現状と未来

コーディネーター／

● 日本 消費者庁新未来創造戦略本部 次長 相本 浩志

パネリスト／

● 日本 龍谷大学 教授
消費者庁新未来創造戦略本部 新未来ビジョン・フォーラム フェロー
カライスコス・アントニオス

● 日本 一橋大学 名誉教授
消費者庁新未来創造戦略本部 国際消費者政策研究センター 客員主任研究官
弁護士
松本 恒雄

🇲🇾 マレーシア 国内取引・生活費省 副事務総長（消費者強化及び管理）
ロザニーナ・ビンティ・ワハブ


🇵🇭 フィリピン共和国 貿易産業省 消費者政策・擁護局 局長
メルキアデス・マーカス・N・バルデス・II




● 15:00-16:40 **徳島県とASEAN諸国の若者による未来セッション**

デジタル時代における消費者行動の在り方
ー私たちからの提言ー


コーディネーター／

 日本 横浜国立大学 名誉教授 西村 隆男

コメンテーター／

 マレーシア JICA 青年研修マレーシア 参加者代表


事例発表／


 日本 とくしま・エシカル高校生委員会


パネリスト／

徳島県とASEAN 諸国の学生たち


 日本 鳴門教育大学、四国大学、徳島文理大学、阿南工業高等専門学校

 マレーシア マラヤ大学

 フィリピン共和国 カビテ州立大学

 タイ王国 スコータイタマティラートオープン大学

● 16:40-17:00 **総 評**

 日本 東京都市大学 名誉教授 中原 秀樹

● 17:30-19:00 **歓迎レセプション**

2023年11月1日[水]

● 10:45-16:00 **スタディーツアー**

神山町でSDGs達成に向けた取組を学ぶ

- ・フードハブ・プロジェクト
- ・神山まるごと高等専門学校

フォーラムの内容と当日の様子

開会挨拶と基調講演

● 10:30-10:50 開会挨拶

徳島県知事 後藤田 正純

内閣総理大臣補佐官（女性活躍及び高齢者・消費者対策担当） 上野 通子



後藤田知事による挨拶



上野補佐官による挨拶

● 10:50-11:50 基調講演

デジタル消費者の30年 — メリット、デメリット、そして未来へ —

🇬🇧 英国 国際消費者機構（CI）デジタル権利シニアアドバイザー
ハビエル・ルイズ・ディアズ

インターネットが世界のスタンダードになり、デジタル時代に突入したこの30年間で、消費者にもたらされたメリット、デメリットについて考察し、未来に向けた取組や国際連携についてメッセージをいただきました。



ハビエル氏による講演



会場の様子



フォーラムの内容と当日の様子

● 13:00-14:30 消費者庁との共同セッション

テーマ デジタル時代における各国の消費者保護の現状と未来

コーディネーター／

🇯🇵 日本 消費者庁新未来創造戦略本部 次長 **相本 浩志**

パネリスト／

🇯🇵 日本 龍谷大学 教授
消費者庁新未来創造戦略本部 新未来ビジョン・フォーラム フェロー
カライスコス・アントニオス

🇯🇵 日本 一橋大学 名誉教授
消費者庁新未来創造戦略本部 国際消費者政策研究センター 客員主任研究官
弁護士
松本 恒雄

🇲🇾 マレーシア 国内取引・生活費省 副事務総長（消費者強化及び管理）
ロザニーナ・ビンティ・ワハブ

🇵🇭 フィリピン共和国 貿易産業省 消費者政策・擁護局 局長
メルキアデス・マーカス・N・バルデス・II

● セッション概要

デジタル時代における消費者保護を行う上で、各国の法整備の状況やデジタルツールの急速な発展に伴う新たな消費者保護における課題について議論を行い、今後の消費者政策の在り方への知見を深めました。



相本浩志 氏



カライスコス・アントニオス 氏



松本恒雄 氏



ロザニーナ・ビンティ・ワハブ 氏



メルキアデス・マーカス・N・バルデス・II 氏



セッションの様子

フォーラムの内容と当日の様子

● 15:00-16:40 徳島県とASEAN諸国の若者による未来セッション

テーマ

デジタル時代における消費者行動の在り方
ー私たちからの提言ー

コーディネーター／

🇯🇵 日本 横浜国立大学 名誉教授 西村 隆男

コメンテーター／

🇲🇾 マレーシア JICA 青年研修マレーシア 参加者代表

事例発表／

🇯🇵 日本 とくしま・エシカル高校生委員会

パネリスト／

徳島県とASEAN諸国の学生たち

🇯🇵 日本 鳴門教育大学、四国大学、徳島文理大学、阿南工業高等専門学校

🇲🇾 マレーシア マラヤ大学

🇵🇭 フィリピン共和国 カビテ州立大学

🇹🇭 タイ王国 スコータイタマティラートオープン大学

● セッション概要

徳島県の高校生によるエシカル消費事例発表に加え、ASEAN諸国及び県内の大学生等が取組発表を行ったのち、デジタル社会の消費者が直面する課題や、より良い消費者となるための提言等について意見交換を行いました。



西村隆男氏



JICA青年研修マレーシア参加者代表



とくしま・エシカル高校生委員会



鳴門教育大学



四国大学



徳島文理大学



阿南工業高等専門学校



マラヤ大学



カビテ州立大学



スコータイタマティラートオープン大学



フォーラムの内容と当日の様子

● 16:40-17:00 総評

🇯🇵 日本 東京都市大学 名誉教授 中原 秀樹

● 総評概要

各セッションにおける講評をいただく中で、現在起きているデジタル時代における消費者課題に対しては、Z世代の若者が自ら次世代につなぐ行動をとっていく必要があること、また社会に氾濫しているデジタルツールが、社会を変えるツールとなるのか、又はトラップとなるのかを見極めることが重要であることについて述べられるとともに、フォーラムでの未来志向の議論が、国際的な消費者政策の進展や消費生活の向上につながることへの期待について述べていただきました。



中原秀樹氏



会場の様子

● フォーラムの様子





フォーラムの内容と当日の様子



とくしま国際消費者フォーラム2023開催記録



フォーラムの内容と当日の様子



フォーラムの内容と当日の様子

特設展示

フォーラム会場(JRホテルクレメント徳島 4F クレメントホール)外のホワイエでは、消費者志向経営やエシカル消費に関する取組を紹介する「展示コーナー」を設置しました。

●大型LEDディスプレイ

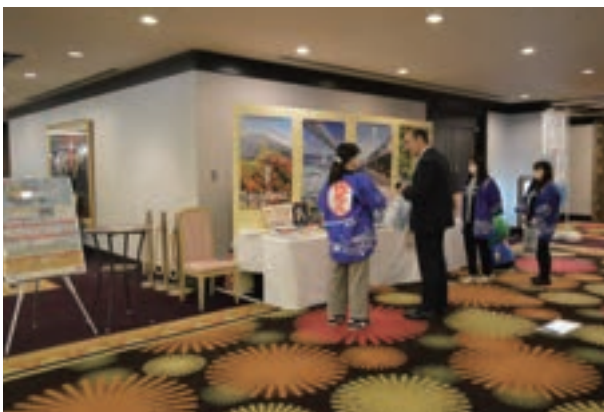
ホワイエに、大型LEDディスプレイを設置し、徳島県における消費者政策に関する映像や、県内の文化、伝統芸能、食や観光スポットの映像を放映しました。

●展示コーナー

「消費者志向経営」や「エシカル消費」に取り組む自主宣言事業者等のブースを設置しました。

【出展者】

青空よもぎの『しみず』/有限会社阿波食品 /株式会社あわわ /
株式会社エシカルノーマル徳島店 /大塚ホールディングス株式会社 /
喜多機械産業株式会社 /株式会社キョーエイ /四国大学・四国大学短期大学部 /
障がい者就労支援センターかがやき /生活協同組合とくしま生協 /株式会社ときわ /
徳島県立城西高等学校 /徳島県立吉野川高等学校 /
特定非営利活動法人とくしま障がい者就労支援協議会 /
徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部 /株式会社ネオビエント /有限会社NOUDA /
有限会社ハイプラ /徳島県消費者政策課 /徳島県万博推進課



フォーラムの内容と当日の様子

コーヒースタンド

徳島県内の高等学校によるエシカルデザートなどを提供しました。

徳島県立城西高等学校 「エシカルサブレックッキー」

フェアトレード認証されたダージリンティーを使用したエシカルサブレックッキーは、芳醇な香りがポイントです。このクッキーの提供により、同校のフェアトレードへの取組や、参加者へのフェアトレード認知度向上に願いを込めました。



徳島県立徳島商業高等学校 「ゆこうプリン」

ゆこうは、香酸柑橘の一種で柚子とダイダイの自然交配種とされています。山間部のみで栽培され、その希少性から「幻の果実」と呼ばれています。本商品は市内菓子店で販売され、販売金の一部は地域活性化イベントの運営に寄付されています。



徳島銘菓をポップで案内



徳島の清涼飲料を案内



高校生が活動を出演者にPR



高校生のエシカル消費の取組紹介パネル

開催概要

- 開催日時 2023年10月31日[火] 17:30~19:00
- 場 所 JR ホテルクレメント徳島 3階 金扇
- 食事形式 立食ビュッフェ形式
- 式次第概要

時 間	次第内容	備 考
17:00	受 付	
17:30	開 会	
17:32	歓迎挨拶 徳島県知事 後藤田正純	逐次通訳
17:38	乾杯挨拶 徳島県議会議長 岡田理絵	逐次通訳
17:45	歓 談	
18:10	JICA 青年研修マレーシア参加者代表挨拶 モハマッド サリミエ ヌルル ニザム	逐次通訳
18:20	寿二人三番叟 (丹生谷清流座)	
18:40	歓 談	
18:50	閉会挨拶 消費者庁新未来創造戦略本部 次長 相本浩志	逐次通訳
19:00	終 了	

●ビュッフェメニュー

【冷製料理】

季節野菜のムース (ゼラチン無しで作る)
 鳴門金時の冷製スープ ※ショットグラス
 海の幸のニース風サラダ(小海老、烏賊、ベビー帆立)ソース別添え
 スモークサーモン、彩り野菜添え ソース別添え
 鴨のスモークと林檎のサラダ
 阿波すだち鶏胸肉と季節野菜のナッツ風味(徳島産胡瓜使用) ドレッシング別添え
 季節のフルーツ(徳島産柿、無花果、みかん)
 本日のデザート ※ゼラチン使用ハラルNG

【温製料理】

海の幸のフライ盛り合わせ(白身魚、海老、烏賊)タルタルソース別添え
 大鳴海鯛の鳴門若布蒸し すだち添え 白ワインソース別添え<ソースアルコール使用>
 阿波すだち鶏もも肉のソテー(徳島産茄子、椎茸)味噌クリームソース
 ソース別添え<ソースアルコール使用>
 ローストビーフ 和風ソース ソース別添え<ソースアルコール使用>
 ビーフシチュー、季節の温野菜(鳴門金時、徳島産蓮根)添え<アルコール使用>
 和田島産ちりめん小松菜の Pasta(徳島産小松菜)
 ビザパン(徳島産ほうれん草、茄子)
 コーヒー

【日本料理】

御造り盛り合わせ(醤油にアルコールあり)※ハラル用に海水用意
 ※鮪・うず潮ハマチ・大鳴海鯛・紋甲イカ
 阿波尾鶏西京焼き(アルコール使用)
 蓮根饅頭(アルコール使用)
 ぼうぜと季節野菜の天婦羅(天つゆにアルコール使用)※ハラル用に抹茶塩用意
 寿司盛り合わせ(アルコール使用)
 ※鮪・サーモン・海老・穴子・いくら・大鳴海鯛
 蕎麦米汁(アルコール使用)

レセプション



開催概要

●開催日時 2023年11月1日[水] 10:45~16:00

●参加人数 29名(海外9名、日本16名)

●視察内容 ■フードハブ・プロジェクト

神山の農業と食文化を次の世代につないで行くことを目的としている「フードハブ・プロジェクト」について、「地産地食」の現場である、つなぐ農園、かま屋、かまパン&ストアをプロジェクトメンバーから説明いただきました。

また、かま屋において、昼食をとることで、神山の恵みを体感しました。

■神山まるごと高等専門学校

2023年4月に開校した神山まるごと高専。20年ぶりに新設された高専は、なぜ人口5000人の神山町にできたのか。そして、どのような教育を目指しているのか。学校の特色、目指す教育について最新の状況を学びました。

●スケジュール

訪問場所	A 班	訪問場所	B 班
JRホテルクレメント徳島発	10:45		
農地見学	11:35~11:55	かま屋(昼食)	11:30~12:05
質疑応答	11:55~12:05	農地見学	12:10~12:30
かま屋(ストア見学)	12:10~12:20	質疑応答	12:30~12:40
質疑応答	12:20~12:25	かま屋(ストア見学)	12:45~12:55
かま屋(昼食)	12:25~13:00	質疑応答	12:55~13:00
神山まるごと高専到着	13:30		
OFFICE見学	13:40~14:00		
レクチャー(大会議室)	14:00~14:30		
質疑応答	14:30~15:00		
JRホテルクレメント徳島着	16:00		

スタディーツアー



とくしま国際消費者
フォーラム2023



メインデザイン

「とくしま国際消費者フォーラム2023」の開催地である徳島が、「消費者政策、最前線。」であることを言葉でストレートに伝えるとともに、地球の中心に徳島を配置し、徳島から放射状に広がるデザインを採用することで、本フォーラムから世界へ情報発信していくことを表現しました。



広報コンテンツ

PRチラシ・ポスターの作成

県、市町村等の関係各所や県の関連イベント等で配布・掲示するとともに、スーパーや銀行等の商業施設において配布・掲示を行いました。



チラシ表面



チラシ裏面



A2ポスター

広報コンテンツ

■「とくしま国際消費者フォーラム2023」専用WEBサイトの作成

「とくしま国際消費者フォーラム2023」専用WEBサイトを日英で作成し、フォーラム開催情報を掲載するとともに、予告動画の配信、当日の参加者募集、フォーラム当日のオンライン配信、オンデマンド配信を実施しました。

■日本語WEBサイト(イメージ)



広報コンテンツ

■「とくしま国際消費者フォーラム2023」海外プレスリリース

「とくしま国際消費者フォーラム2023」の開催を世界に情報発信するために、海外6か国に対しプレスリリースを実施しました。その結果、6か国合計236社において記事が配信されました。

■プレスリリース書面



■国別記事掲載数

国名	記事掲載数
アメリカ合衆国	189
英国	3
フィリピン共和国	4
タイ王国	17
マレーシア・シンガポール共和国	23

■配信記事（イメージ）



アメリカ合衆国:Moing Star 配信記事



英国:Silicon.UK 配信記事

広報コンテンツ

■徳島新聞への広告掲載

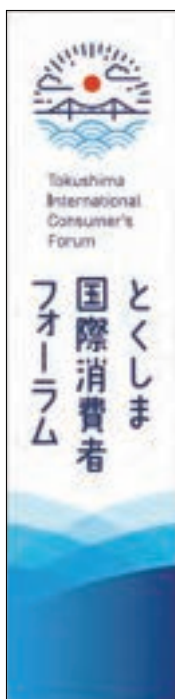
「とくしま国際消費者フォーラム2023」への県民参加を促進するために、徳島新聞へ広告掲載を行いました。



2023年10月16日(月)掲載 半5段モノクロ

■幟旗の設置

「とくしま国際消費者フォーラム2023」の開催を周知するために、フォーラム開催期間中、会場周辺に幟旗を設置しました。



幟旗デザイン

w450 h1,800

参加者配布物

■コングレスバッグ

「とくしま国際消費者フォーラム」のロゴを中心にデザインすることでフォーラムをPRするとともに、フォーラム参加者へ配布し、エコバッグとして今後も利用を呼びかけました。

■ボールペン

「とくしま国際消費者フォーラム」のロゴをつけたリサイクルボールペンを参加者全員に配布しました。ボールペンの素材には海洋プラスチックを使用しました。

■紙ファイル

「とくしま国際消費者フォーラム」のメインデザインを使用したファイルを参加者全員へ配布しました。ファイルの素材は、環境に配慮した素材を使用しました。



フォーラム資料のWEB掲載

「とくしま国際消費者フォーラム2023」ではペーパーレス化を推進するため、フォーラムで利用するプレゼン資料を専用WEBサイトに掲載しました。

WEBサイトには、本フォーラムで投影する英語資料のほか、参考資料として、日本語に翻訳した資料も掲載しました。

バナーをクリックすると、資料を掲載したページにリンクします。



取材要領

とくしま国際消費者フォーラム2023
取材要領

1. 取材登録
 - ・受付で名刺を提出し、IDカードを受け取り、指定された席へ着席ください。
2. 取材内容
 - ・すべてのセッションにおいて取材可能です。
3. フォーラムスケジュール
 - 10:30～10:50 開会挨拶
 - 10:50～11:50 基調講演
デジタル消費者の30年 – メリット、デメリット、そして未来へ –
 - 13:00～14:30 消費者庁との共同セッション
デジタル時代における各国の消費者保護の現状と未来
 - 15:00～16:40 徳島県とASEAN諸国の若者による未来セッション
デジタル時代における消費者行動の在り方 – 私たちからの提言 –
 - 16:40～17:00 総評
4. 取材要領
 - ・取材時は記者腕章をつけてください。
 - ・ENGのカメラ位置はプレス取材指定場所において各社において調整願います。
 - ・ワイヤレスマイクの使用は、舞台マイクとの混信が発生する可能性がありますので使用不可といたします。
 - ・音声ラインはプレス台のところにございます。ご希望に応じて使用可能です。
 - ・スチールの取材移動範囲は別紙図面をご確認ください。
 - ストロボの利用不可。
 - スチールの三脚はプレス台のみ使用可。その他は禁止します。
 - ・広報担当者の指示に従ってください。
5. その他注意事項
 - ・取材時間は、フォーラムの進行状況により変更があります。
 - ・報道機関の皆様が待機する部屋は用意しておりません。



とくしま国際消費者フォーラム2023 記録誌

発行者：徳島県(危機管理環境部消費者くらし安全局消費者政策課)

住 所：〒770-8570 徳島県徳島市万代町1丁目1番地

電 話：088-621-2499(代表)

本誌掲載の記事・写真・動画・図版などの無断転載・複製を禁じます。



とくしま国際消費者
フォーラム2023

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/world.consumer.forum/2023/>



<https://www.pref.tokushima.lg.jp/sdgssymposium/2023/>